

## 2023年度

### ニチイキッズ東住吉保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～3月30日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月10日（土）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイキッズの保育理念「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」に則り、一人ひとりの子どもの気持ちを尊重し、寄り添い笑顔があふれるような保育園づくりを心掛けた。
子どもの発達援助	子ども主体として、一人ひとりの子どもの姿を十分に把握し、個々に寄り添い共感することで、自分で出来た達成感や次への意欲に繋げていくことができるよう、職員間で連携を図り支えられるように努めた。より子ども理解に努め保育できるよう、個々の状況についても常にMTG等で話し合い一人ひとりの子ども理解に努めた保育を心掛けた。
保護者に対する支援	個々の様子を連絡帳や送迎時に丁寧に伝えるように心掛けた。その日の子どもの様子と共に成長した姿も伝えられるように意識した。また、様々な行事を通し、保育者と保護者間の交流を深め、信頼関係の構築に繋がるよう努めた。今後も育児に対する不安等に寄り添い家庭との連携を密に図り、信頼関係を築いていきたい。
保育を支える組織的基盤	日々朝礼・振り返り・終礼を行い、子どもたちの様子を職員間で共有を行った。今後更に保育の質の向上を目指し外部研修への参加や園内研修・職員会議の充実をもちスキルアップを図っていきたい。

総評
園の保育理念や保育方針を理解し、子ども一人ひとりに合った保育計画立案を心掛け取り組めたことで、子どもの姿に合わせた環境をもって、遊びや生活を充実させることができた。 食育活動を通して楽しんで食することの大切さを日々のコミュニケーションや食育だよりを通して保護者に伝え、食の大切さを共有することを心掛けている。個々の発達を把握した遊びの環境作りに力を入れた。手作り玩具を身近な素材を活かし作成（ホースの紐通しやトング等）十分に遊びを取り入れるようにした。次年度も引き続き子どもたちが生き生きと楽しく安心して過ごせるような保育計画を立案し、家庭との連携を密に図り、保護者が安心して利用していただけるように努め信頼関係を深めていきたい。